

令和7年度第2回紋別警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和7年9月26日（金）午後4時00分から午後5時10分まで

2 開催場所

紋別警察署 大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 7名（定員7名）

会長	阿部慶太
副会長	桜木恵
委員	関町里美
	長尾哲也
	横山幸補
	田中智子
	鎌田彩夏

(2) 警察署 8名

署長	柴崎健太郎
副署長	平清一
会計課長	山田裕基
刑生課長	佐藤秀樹
地交課長	森章敏
警備課長	會田邦彦
警務課長	中川昌彦
警務係長	

4 会長挨拶

5 警察署長挨拶

6 前回協議会での要望に対する警察措置

(1) 前回協議会における要望

滝上市街から浮島峠に向かう国道273号沿いでは、草木が道路まで覆い被さり、前方の見通しや道路標識などが見にくくなり、鹿やヒグマの飛び出しに気付くのが遅れ、交通事故に繋がるおそれがあるため、警察から道路管理者に草木の伐採を要請して欲しい。

(2) 道路管理者への働き掛け状況

前回協議会后、警察から道路管理者に対して6月下旬、8月上旬の2回にわたって草木の伐採を要請したこと、道路管理者から「7月下旬に伐採を行った。今後も草木による危険箇所などがあれば要請して欲しい。」との回答があったこと、引き続き、道路管理者と連携していくことを報告した。

7 業務概況説明

(1) 刑法犯の認知・検挙状況

(2) 交通事故発生状況

8 協議テーマ（諮問事項）における協議状況

(1) 協議テーマ

ア 紋別警察署管内における外国人の情勢について

イ 外国人に対する各種講話活動について

(2) 質疑応答

委員 全国ニュースなどで外国人運転者による道路逆走や交通事故などの報道を目にする機会がありますが、外国人が日本国内で自動車などを運転できる国際運転免許証のしくみについて教えて欲しい。

警察 日本で運転するためには、次のいずれかの免許証を所持している必要があります。

ア 日本の免許証

イ 道路交通に関する条約（ジュネーブ条約）に基づく国際免許証

ウ 国際運転免許証を発給していない国又は地域であって日本と同等の水準にあると認められる免許制度を有している国又は地域の免許証（日本語による翻訳文の添付等が必要）

委員 紋別警察署管内における外国人による犯罪や、外国人が被害者となる犯罪はありますか。

警察 当署管内における外国人による重要犯罪の検挙はありません。

また、当署管内ではありませんが、北見方面管内で外国人が被害者となったケースがあります。

委員 事件事故などで日本語を話せない外国人を取り扱った場合は、どのように対応しているのか教えて欲しい。

警察 警察本部通訳センターの通訳員などを介して対応しています。

委員 外国人が廃品回収に訪れることがあり、断っているのにトラブルになってしまう場合も予想されるが、そのような場合は警察へ通報してもいいのですか。

警察 外国人だけではなく、迷惑行為などがあれば速やかに110番してほしい。

委員 観光客も含め、外国人による交通事故は発生していますか。

警察 令和6年中の北海道内における外国人が関わる交通事故は、22件発生し、死者0人となっています。また、令和5年中については、34件発生し、死者2人となっています。

委員 以前、数人の外国人が自転車に乗り、車道を広がって走行しているところを見たことがあります。外国人は交通違反取締りの対象となるか教えて欲しい。

警察 自転車は、法律上「軽車両」に該当するため、自転車で併走するなどの交通違反がある場合は、外国人であっても指導取締り対象となります。

9 その他要望・意見

(1) 空港・ホテルと協働した交通安全啓発について

委員 外国人を含む観光客などの短期滞在者に対し、空港やホテルなどの協力を得て、チラシを配布するなどの交通安全啓発をお願いしたい。

(2) パトロール強化について

委員 先ほど話題となった外国人の自転車乗車マナーのほか、中高生の自転車乗車マナーの悪さも目に付きますので、登下校時間や薄暮時を中心とした主要幹線道路や公園周辺におけるパトロール強化をお願いしたい。

(3) 各種イベント会場における警戒活動強化について

委員 制服警察官が、各種イベント会場に姿を見せてくれていることで犯罪の未然防止につながっていることを感謝しています。今後も、イベント

会場周辺における警戒活動を強化してほしい。

(4) 青矢印信号による交通規制の見直しについて

委員 紋別市弁天町にある道々305号線の信号交差点では、以前の国道だった当時から左折専用の青矢印信号による交通規制が一部行われていません。

この青矢印信号が出ている間は、進行方向左側から交差する車線の信号機も青信号となっているため、同車線から走行してくる車両も直進及び右折することができます。

これまで、この交差点では青矢印信号に従って左折する車があることを知らないと思われる運転手は、交差点の中心の直近の内側を通るという本来の右折をせずに、更に内側を通過する、いわゆる「ショートカット」をすることがあるため、衝突する危険があります。

このため、青矢印による左折のみの信号を廃止するとか、交差点内に線を引くなどして走行経路を表示するなどの交通規制の見直しを検討していただけないか。

10 次回開催予定

令和7年12月頃